

# かけはし

黄の1組  
～ダイナミックワールド号～



## Central Idea

素材にはそれぞれ特性があり  
人はそれを活用する

「秋のダイナミックワールド」において、黄の1組で展開されている遊び、その遊びが始まったきっかけなど、ご紹介させていただきます。

以前から毎日のように、ペットボトルやゼリーカップ、お菓子の空き箱など、好きな素材を組み合わせて工作をしていた子どもたち。1組は、2学期になっても「生き物」への興味が続き…。「大好きなダンゴムシのおうちみたいに遊びたい」という声をきっかけに遊びが広がりました。様々な素材に触れるなかで、素材にはそれぞれ特性があることに気づき、自分たちの遊びに必要なものは、何を使ってつくったらいいのか探究中です。以下は、10月31日現在の遊びの様子です。これから、どう遊びが発展していくか、「ダイナミック参加」をお楽しみになさっててください。

### ★ ダンゴムシ迷路 ★

段ボールを並べて、その間を通り、「迷路みたい!」と遊んでいたことから始まった遊び。



段ボールはかたくて丈夫!  
迷路にピッタリだね

這いつくばる姿が「ダンゴムシみたいだね!」とダンゴムシが通る迷路にすることにしました。



ダンゴムシは暗いところが好き!  
土が好き! 葉っぱも好き!

絵の具を使い、段ボールを土色に塗りました。



暗い迷路になるようにと、包装紙に生き物や葉っぱなどの絵を描き、迷路にかけることに…。

### ★ ダンゴムシの新聞紙玉入れ ★

出前講座で、「新聞紙をとかすと新たなものに生まれ変わる」ということを知ったことから生まれた遊び。



“とかす”ってなんだろう?  
私たちにもできるかな?

新聞紙を水に浸すと、やわらかくなり、バラバラに。それを丸めてボール状にしていきました。



テープで止めるよりもまん丸になるね

その頃、ミニ運動会の玉入れが楽しかったようで、自分たちでカゴをつくり始めた子どもたち。



カゴは高くなるようにと、ペーパー類の芯をつなげ、倒れないように紙パックで補強し、工夫しています。

### ★ ダンゴムシのジュース屋さん ★

ジュースをつくりたいという子どもたちの声から生まれた遊び。



ジュースになるかな?

透明な容器の内側に水性ペンで色をつけ遊び始めた子どもたち。



水の中にペンの色が出たよ!  
とけていったんだね

「水を入れたらもっとジュースみたいになりそう」と実際に水を入れてみると…。



いろんな色のジュースをつくりたいな~

色水が完成! 色を混ぜたり、濃さを調整したりと、カラフルなジュースが出来上がりました。

### ★ ダンゴムシの輪投げ ★

新聞紙がいろいろな形に変わる面白さに興味を湧いたことから生まれた遊び。



新聞紙はいろいろな形になるね

新聞紙は“さける”“丸まる”“ねじる”など様々に形を変えられることに気づいた子どもたち。



「ねじって丸めると、輪っかになった!」と輪投げ遊びが始まりました。



新聞紙だけだとすぐ壊れちゃうね

丈夫になるようにと、ガムテープで止めたり、折り紙を巻きつけたり、試行錯誤しています。

### ★ ダンゴムシの音楽隊 ★

ラップの芯や紙パックなどを楽器のように鳴らしたことがきっかけで生まれた遊び。



これは高い音  
こっちは低い音

素材によって出てくる音が違うことを発見!



ドングリ入れたら音が  
変わるかな

いろいろな素材を組み合わせたたり、中に入れたりして、オリジナルの楽器づくりが始まりました。



いろいろな音が  
あって面白い

『むしむしフェスティバル』の曲に合わせ、楽しんでいます。